

新型コロナウイルス感染症に関連する アンケート調査集計結果報告

令和2年5月11日 配布
令和2年5月28日 回収締切

旭川医科大学 二輪草センター
(復職・子育て・介護支援センター)

アンケートの主旨

新型コロナウイルスの流行によりこれまでの日常生活が一変したが、病院・大学の業務、家庭生活にどのような影響があったか調査を行う。また、その結果をもとに今後の支援活動を検討していく。

対象・・・全職員

配布方法・・・紙媒体で各部署に配布

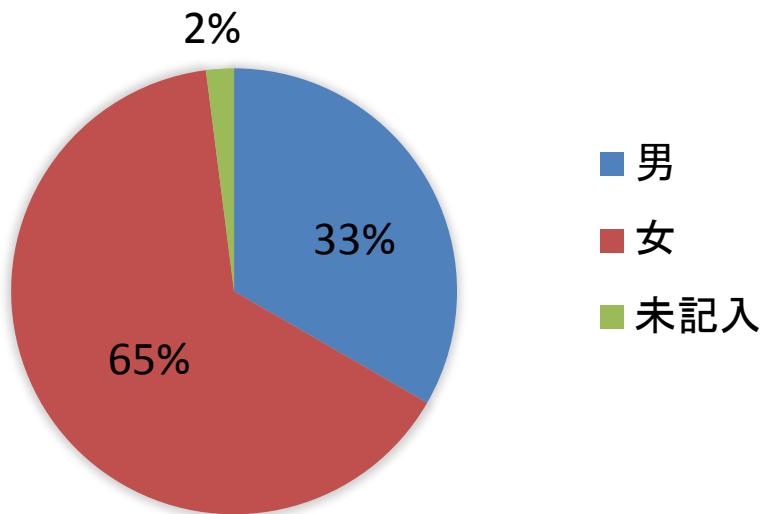
回収方法・・・センター前回収BOX・医療支援課内
メールボックスに投函

配布枚数・・・2017枚

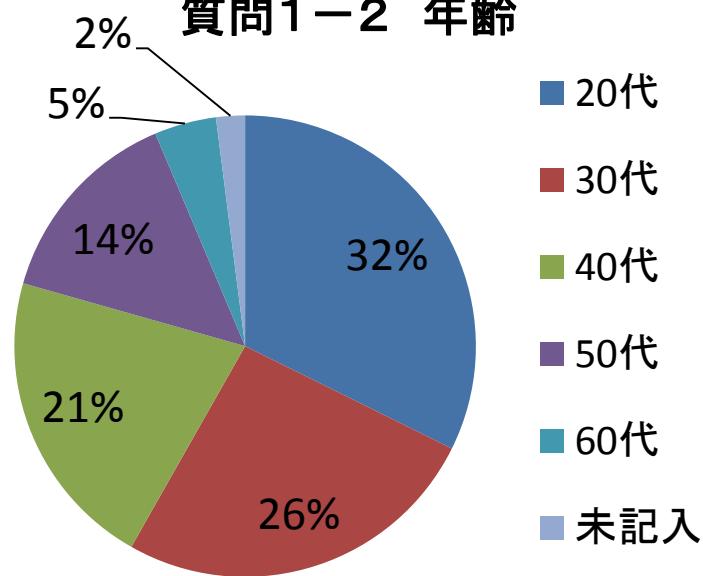
回収枚数・・・1383枚

回答率・・・68.5%

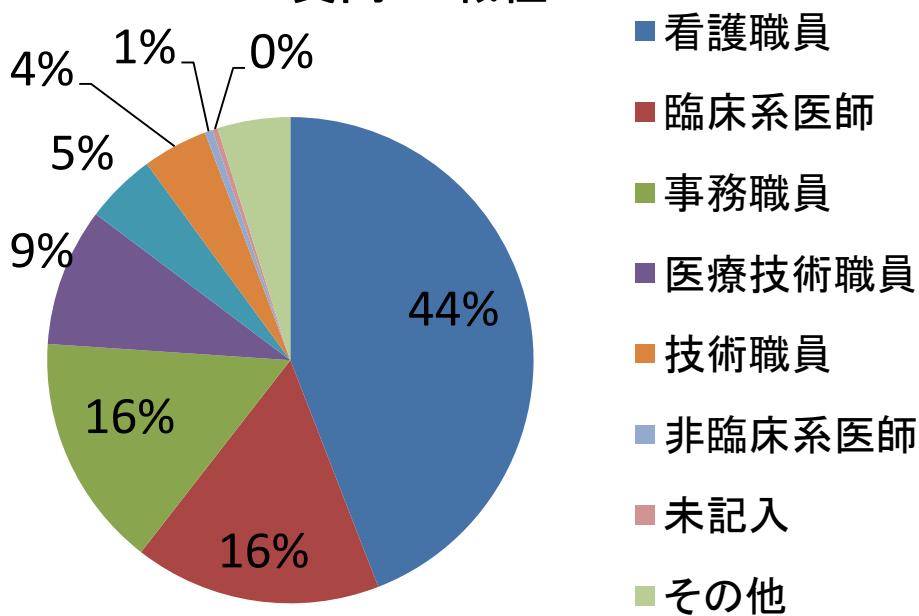
質問1-1 性別



質問1-2 年齢

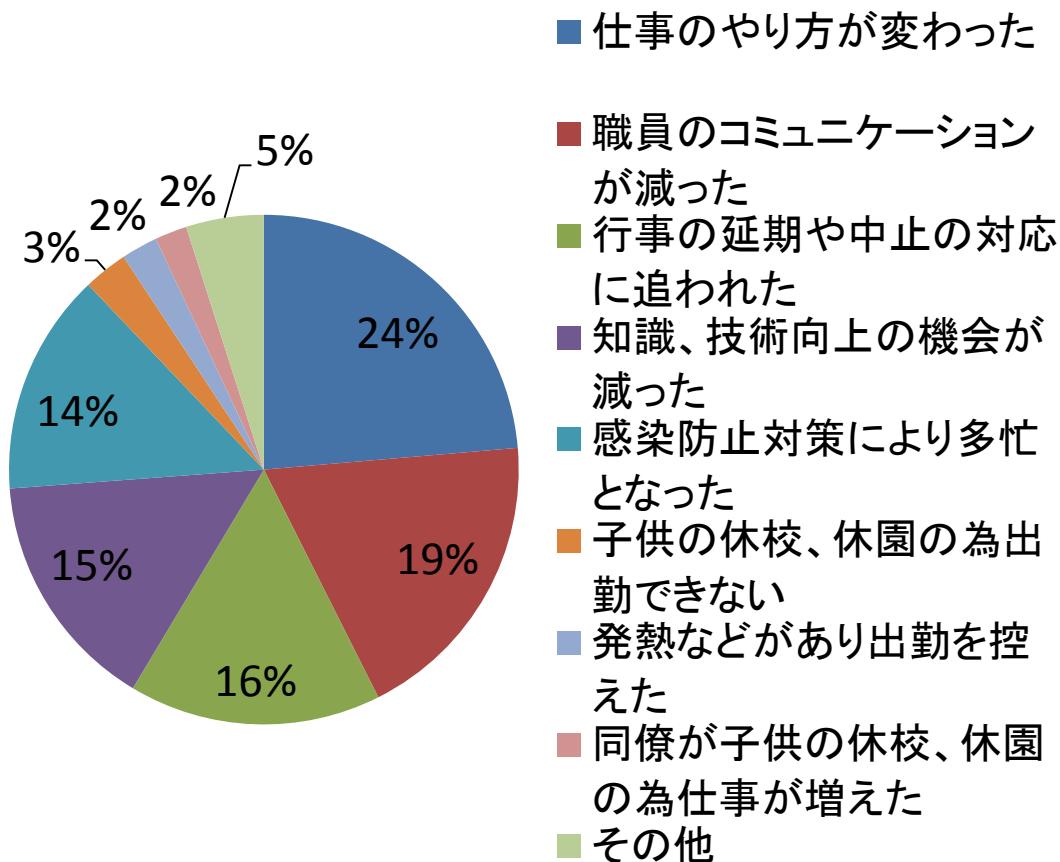


質問2 職種



質問3.新型コロナウイルス感染症に関連して、業務にどのような影響がありましたか？

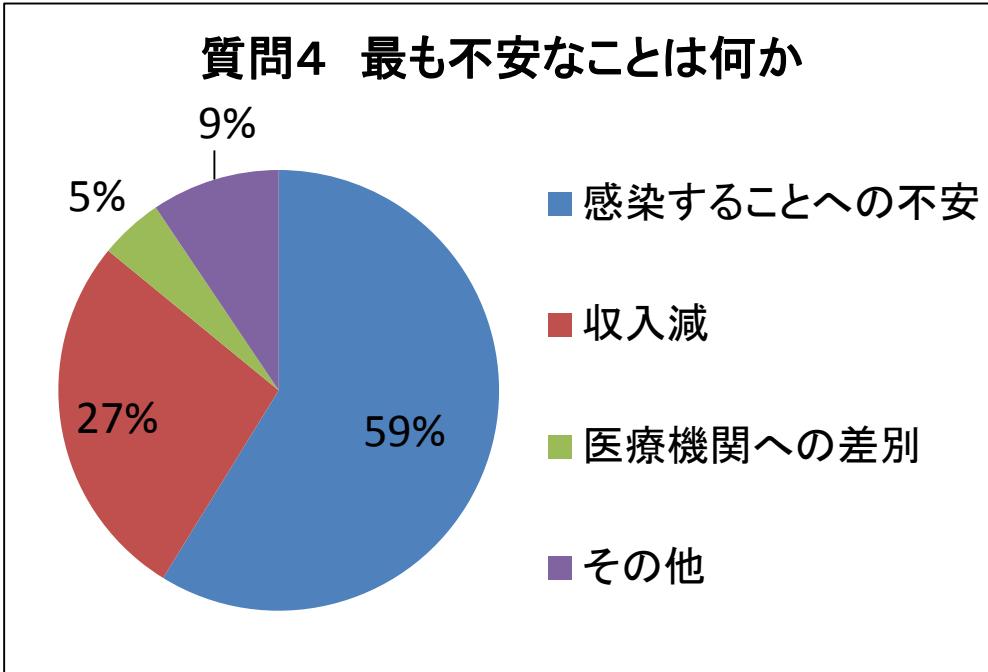
質問3 業務への影響



《その他(自由記載)》

- ・特になし、影響なし
 - ・感染防御対策以外での多忙(スケジュール調整、コロナ対策で人手が取られる等)
 - ・マスク、ガウン等の使用制限・不足
 - ・行事、出張等の中止、キャンセルによる業務の減少
 - ・出張が減り、収入も減少した
 - ・研究活動の縮小
 - ・新しい仕事が増えた分、知識・技術が向上した
 - ・精神的負担
 - ・在宅勤務になった
 - ・休みが取れない
- 等

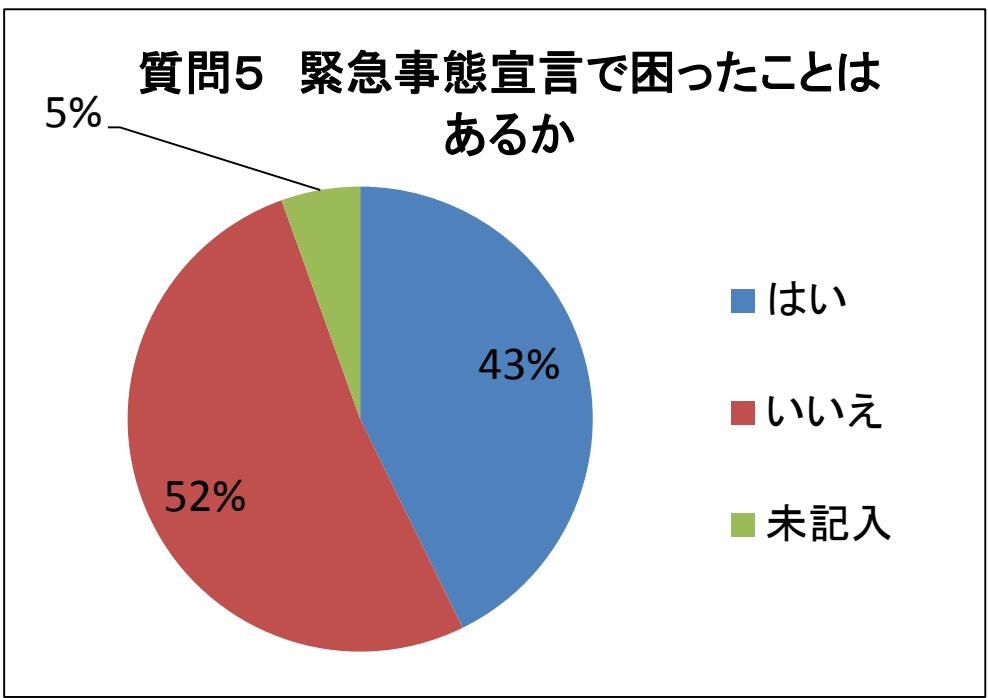
質問4.新型コロナウイルスに関連し、仕事を続けていくうえで最も不安なことは何ですか？



- 《その他(自由記載)》
- ・特になし、不安はない
 - ・自分が気付かないうちに感染し、周囲に広めてしまうかもしれない
 - ・コロナ対策等、業務内容の変更により通常の業務ができない
 - ・休校になった子どもへの対応(預け先など)
 - ・いつまでこの状況が続くのか不安
 - ・休校、休園で遅刻・早退・欠勤し周囲に迷惑をかけてしまう
 - ・多忙になりなかなか休めない 等

質問5.緊急事態宣言により困ったことはありましたか？

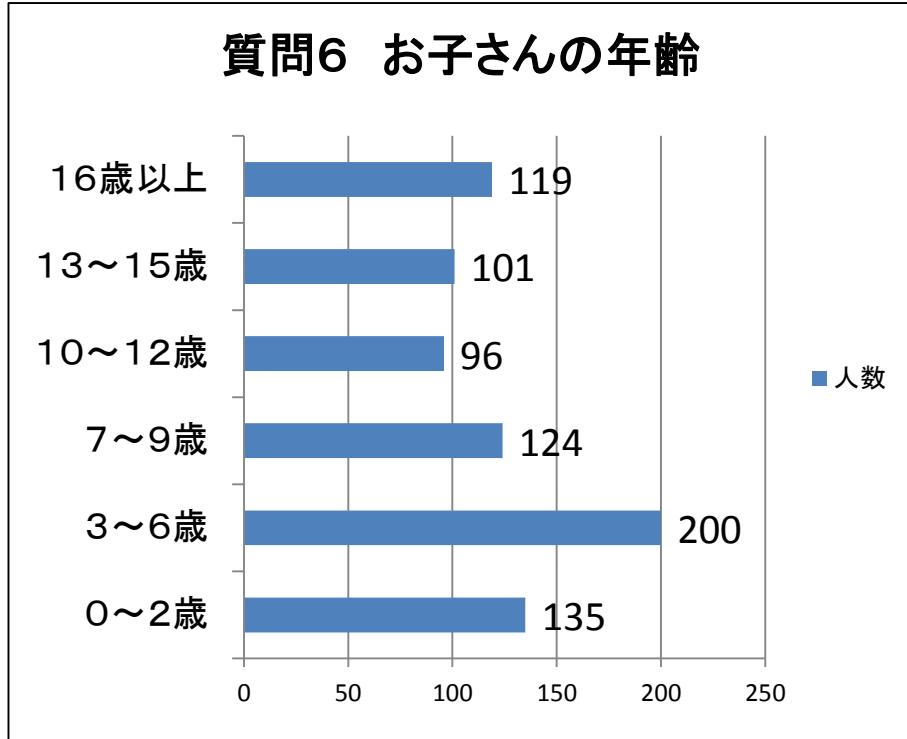
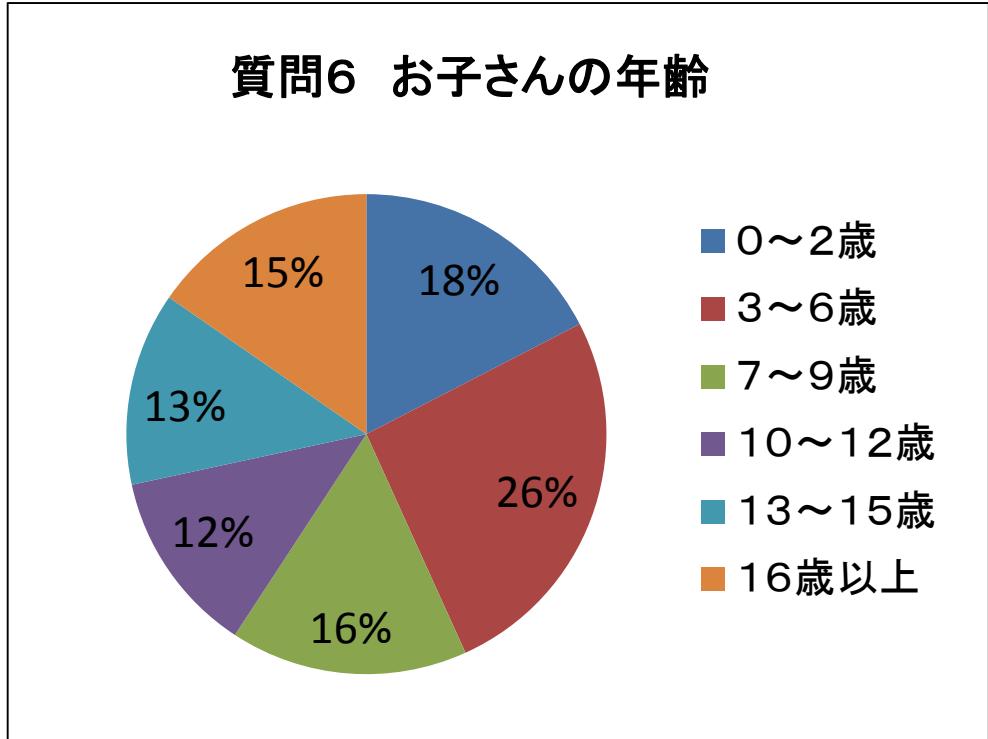
《はい》と答えた方は具体的にどのようなことがあったか記載して下さい



- 《①はい 回答者具体例》
- ・出張や外出、旅行などができない
 - ・ストレスの発散や息抜きができない、外出制限によるストレス増加
 - ・学校、幼稚園等が休みになっていること(預け先の調整)
 - ・帰省できない
 - ・通常の仕事ができない
 - ・休校に伴う勉強への影響
 - ・研修会、学会、研究実験への影響
 - ・出張、勤務自粛による収入減 等

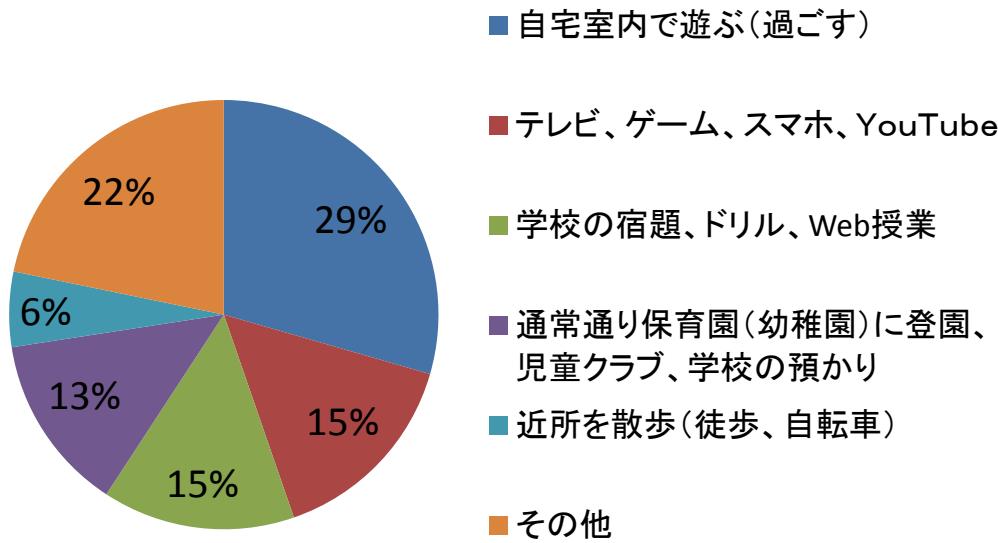
以下、未成年のお子さんがいらっしゃる方への質問

質問6.お子さんは何歳ですか？



質問7.休校・休園や外出自粛中、お子さんはどのように過ごしていますか？（自由記載）

質問7 自粛中の過ごし方

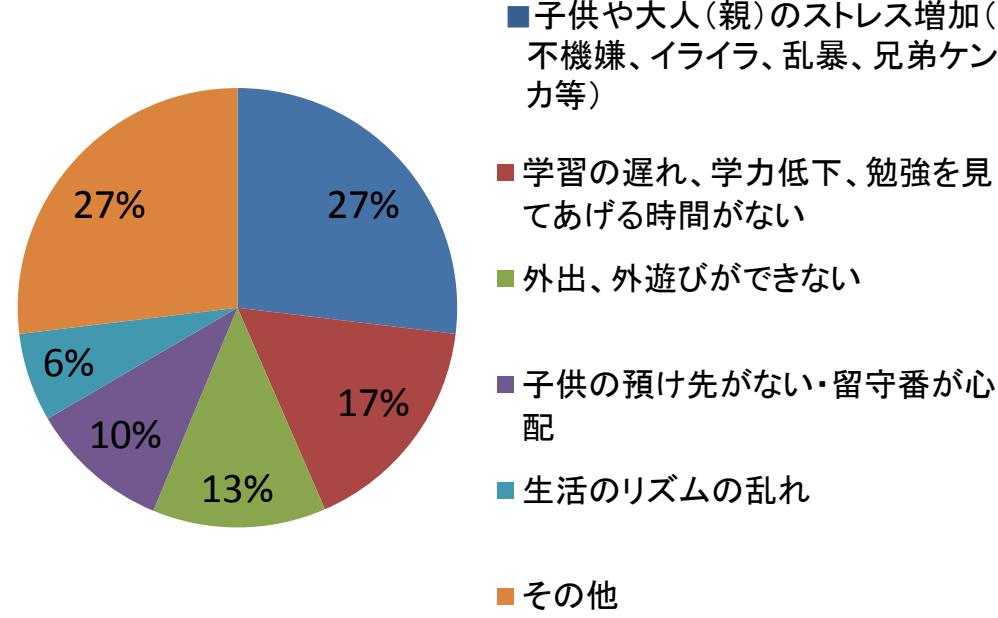


《その他 抜粋》

- ・自宅の庭など周辺で遊ぶ(過ごす)
- ・祖父母宅or祖父母に来てもらい過ごす
- ・人の少ない時間に講演で遊ぶ
- ・家の中や外で運動
- ・家でダラダラ寝ている
- ・家事手伝い
- ・本(マンガ)を読んで過ごす
- ・両親が仕事を休み(早退)し自宅で過ごす
- ・工作、お菓子作り
- ・友人とLINE
- ・いつも通り(影響なし) 等

質問8.休校・休園や外出自粛中、困ったことがあれば記載して下さい（自由記載）

質問8 自粛中に困ったこと

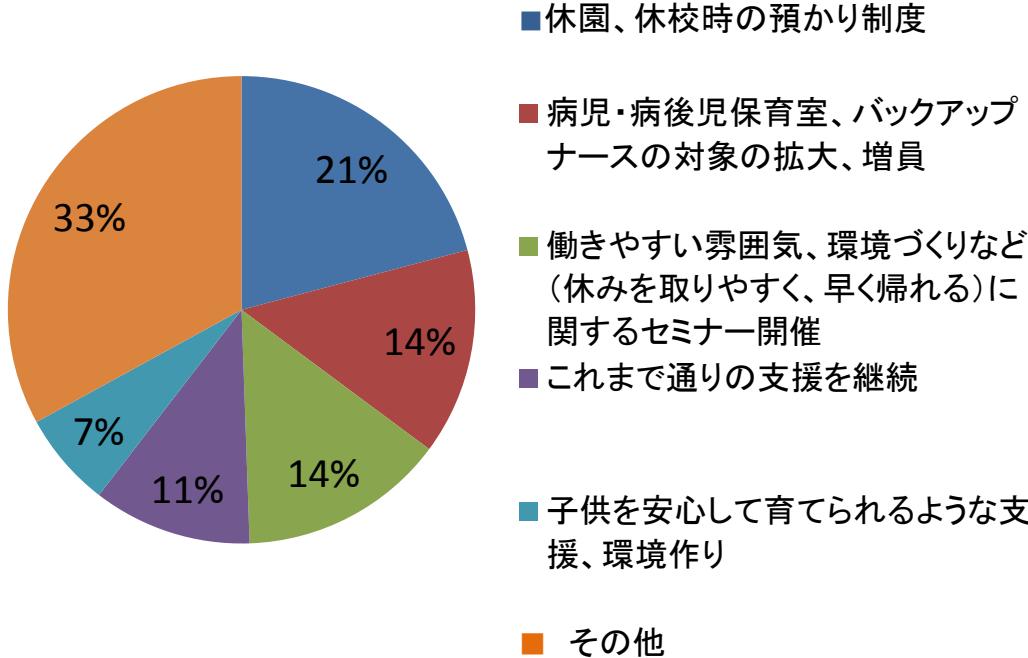


《その他 抜粋》

- ・休校中の昼食準備
- ・運動不足
- ・買い物に連れていけない
- ・テレビ、ゲーム、ネットの時間が多くなる
- ・仕事を休まなければならない
- ・子どもの体力があり余る
- ・マスク、消毒液が無く困る
- ・在宅勤務をしたが子どもがいるので仕事が進まない
- ・お金の負担増加
- ・祖父母への負担増加 等

質問9.今後、二輪草センターにどのような支援を期待しますか？（自由記載）

質問9 センターに期待する支援



《その他 抜粋》

- ・子育て世代だけでなく、介護をしている方への支援もしてほしい
- ・休園、自粛要請されて出勤できない時の対応(有休ではなく特別休暇等の適用)
- ・子育て中の親同士が意見交換できる場を作ってほしい
- ・リモートで子ども達へのイベント
- ・医大保育園の定員増加
- ・情報発信
- ・学童機能の充実 等